



令和6年7月21日

ご来場の皆様へ

奈良国際ゴルフ倶楽部

熱中症予防対策について

近年、真夏の気温上昇は危険レベルに達しており、熱中症に対する予防策は極めて重要な課題であると受け止めております。

当倶楽部としましては、プレーヤーの皆様、そしてキャディーの健康管理を第一に考え、環境省が発表する「熱中症警戒情報」を活用し、これまで以上の熱中症対策を講じてまいりたいと存じます。

暑さ指数（WBGT）の値が一定値を超えますと下記の通りの運用とさせていただきますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

【判断基準となる暑さ指数（WBGT）の測定】

環境省がホームページで発表する奈良市地点の数値で判断する

- ①午前6時現在の当日の予測値が31以上の時間帯がある場合
- ②午前11時、正午、午後1時、2時現在の実測値が33以上の場合

【①WBGTの予測値が31以上の場合の運用方法】

- ・スルーラウンドは禁止とさせていただきます、ハーフラウンド終了時、必ず休憩をおとりいただきます。
- ・1ラウンドプレーのみとさせていただきます、1.5ラウンドはお断りさせていただきます。

【②WBGTの実測値が33以上の場合の運用方法】

- ・プレーの中止を推奨いたします。場内アナウンスでのお知らせと、マーシャルカーでのお声がけをさせていただきます。
プレー中止は強制ではありません。プレーヤーご自身の判断となります。
- ・中止された場合のプレー料金は、プレーされたホール数によりプレー料金を若干お値引きさせていただきます。
- ・倶楽部競技開催中の場合、競技中止といたします。これはプレー中止とは異なりますので、プレーヤーのご判断でプレーを続行いただいても構いません。

以上